No.110
令和 2年11月

# こんにちは 豊前市議会です

予算決算委員会の様子

## 9月定例会（9/2～9/24）主な内容

目　　次
CONTENTS

議案の概要……2～4P
令和２年９月定例会議案審議結果……5P
一般質問……6～11P
トピックス・編集後記……12P

議会へのご意見をお寄せください

発行/豊前市議会　豊前市大字吉木955 TEL82-8137（直通）　ホームページ/http://www.city.buzen.lg.jp

# 議案の概要

## 第5回定例会

令和2年第5回定例会は、9月2日から9月24日までの23日間の会期で開催されました。

市長より、条例案件1件、その他の案件2件、予算案件1件、決算案件9件報告案件6件の合計19件が提出されました。

最終日には、議案4件が追加提案されました。それぞれ所管の常任委員会で審査され、議案については原案どおり、可決・認定され、人権擁護委員の推薦に関する諮問1件、同意案件3件が追加提案され、いずれも原案どおり同意されました。

また、議会運営委員会より意見書案1件、議員より意見書案1件と決議案1件が提案され、原案どおり可決されました。

また、選挙管理委員会の委員及び補充員の選挙が行われ、指名推選によりそれぞれ4名の委員及び補充員が選出されました。

## 人権擁護委員の推薦

市長からの提案に対し、全会一致で異議なしとなりました。

（敬称略）

**■人権擁護委員の候補者**

**（任期3年）**

豊前市大字市丸　種田　明乗

## 同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。

（敬称略）

**■公平委員会委員**

**（任期4年）**

豊前市大字永久　亀田　陽一

**■固定資産評価審査委員会委員**

**（任期3年）**

豊前市大字青豊　石橋　正昭

**■教育委員会委員**

**（任期4年）**

豊前市大字八屋　古川　哲也

## 選挙関係

本会議において、指名推選により次の方が当選しました。

（敬称略）

**■選挙管理委員会委員**

**（任期4年）**

豊前市大字下河内　山田　靖
豊前市大字大村　大貫　久美子
豊前市大字中川底　西村　一憲
豊前市大字吉木　林　末廣

**■選挙管理委員会委員の補充員**

**（任期4年）**

豊前市大字三毛門　別府　敏雄
豊前市大字永久　亀田　清美
豊前市大字畑　岡野　隆治
豊前市大字赤熊　小石　勝弘

## 常任委員会・議会運営委員会の委員名簿

◎……委員長　○……副委員長

| | |
|---|---|
| 総務委員会 | ◎黒江哲文○平田精一・梅丸晃・村上勝二・為藤直美・爪丸裕和・磯永優二 |
| 文教厚生委員会 | ◎為藤直美○梅丸晃・村上勝二・秋成英人・郡司掛八千代・鎌田晃二・尾澤満治 |
| 産業建設委員会 | ◎秋成英人○福井昌文・梅丸晃・村上勝二・郡司掛八千代・平田精一・岡本清靖 |
| 予算決算委員会 | ◎福井昌文○村上勝二・梅丸晃・為藤直美・秋成英人・郡司掛八千代・黒江哲文・平田精一・鎌田晃二・尾澤満治・磯永優二 |
| 議会運営委員会 | ◎尾澤満治○為藤直美・梅丸晃・村上勝二・黒江哲文・鎌田晃二 |

住民の納得できる予算執行がなされたか?

# 令和元年度の一般会計の執行状況（決算）を2日間で慎重審査

９月定例会では、予算決算委員会で、一般会計の決算状況について審査を行いました。

委員会は、９月17日～18日の２日間にわたり開催し、令和元年度の一般会計歳入歳出決算が適正かつ効果的に執行されたかどうかの審査を行いました。

委員会では執行部に対して多くの質問や指摘がなされました。

## 予算決算委員会の申し入れ事項

◎保健衛生総務費の講師謝礼（６０万円）、感染予防・予防医療ハンドブック作成委託料（２４０万円）について、計画の全容が全く見えず、納得出来ない。早急に、地元の医療機関・健康インストラクター等を加えて詳細な計画を立てるように。その後、新型コロナウイルス対策特別委員会に説明をし、了解を得た後、計画を実施すること。

◎ふるさと納税について、寄付額に対する委託料があまりにも高すぎる。委託先との契約内容を精査し、市にとって十分な利益が確保出来るよう努力すること。

## 産業建設委員会の申し入れ事項

◎公営企業会計の経営健全化に向け、近隣町へ、し尿処理施設への加入をなお一層努力するように。また、企業・個人に対しても上下水道へ加入促進すること。

## 文教厚生委員会の申し入れ事項

◎国民健康保険事業について、収納率向上に努めること。また、短期保険証の発行時は、過去の滞納状況等を勘案すること。

◎市バス事業については、乗車数を上げるため、バスのダイヤの利便性と対応策を練ること。

## 総務委員会の申し入れ事項

◎住宅新築資金等貸付事業特別会計について、令和８年の国の方向性が出るときに、国から起債分に対して必ず補填されるよう努力すること。

以上、申し入れました。

## 新型コロナウイルス対策特別委員会の経過報告

特別委員会は、8月27日、9月11日の2日間開催され、市の執行部より、新型コロナウイルス感染対策に係る補正予算について、具体案が示されました。

説明を受け、委員よりいろいろな意見が出されました。主なものは以下のとおりです。

・窓口での蜜を避けるため、住民票などのコンビニ交付は検討しなかったのか。
・インフルエンザと新型コロナ、同時に広がった場合の対応をしっかりと考えるべきである。
・全市民に対して、インフルエンザ予防接種の助成金を出すべきではないのか。
・避難所となる各公民館や各小学校への備品等は揃っているのか。
・トイレの改修については、優先順位を付け計画的に実行すべきでは。

## 意見書第3号　地方財政の充実・強化を求める意見書

いま地方自治体には、社会保障への対応、子育て支援策の充実、地域交通対策など、より多く、またより複雑化した行政需要への対応が求められています。また、新型コロナウイルス感染症対策や近年多発している大規模災害のための防災・減災事業の実施など、緊急な対応を要する課題にも直面しています。

人口減少・超高齢化にともなう社会保障費関連をはじめとする地方の財政需要に対応するためには、さらなる地方財政の充実・強化が求められるため、2021年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、国に強く求めました。

## 意見書第4号　新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面しています。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっています。国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方税財源を確保するよう、国へ強く要望しました。

## 決議第2号　ギャンブル場外発売場（競艇・競馬・競輪等）設置に反対する決議

市民憲章に「めぐまれた自然と、優れた文化財をたいせつにし、美しい環境のまちをつくります」と定めているが、豊前市四郎丸に建設しようとしている「競艇場外発売場」は青少年健全育成や治安など地域の安心・安全への悪影響が懸念され、交通量の増加により交通安全が脅かされ、当市の市民憲章に背く施設だと考えられます。

建設計画に反対する市民の会は、市民の反対署名を取り付け、市長、議長に提出しています。この現状を真摯に考える必要があり、施設建設は容認できません。よって、市民の負託に応え、代弁するわたくしたちはギャンブル場外発売場建設に断固反対する決議をしました。

**※決議に対する反対討論がありました。**

建設に対しては、反対する意見もあると思うが、一方で、賛成の市民の意見も多くあると思います。議会として一方の意見だけを尊重し、決議を提出することはいかがなものかと思います。

# 令和2年9月定例会　議案審議結果

「○」…… 賛成　　「●」…… 反対　　「議長」…… 議長職のため表決に参加しない

| 議案番号 | 議案等の名称 | 審議結果 | 梅丸晃 | 村上勝二 | 為藤直美 | 秋成英人 | 郡司掛八千代 | 黒江哲文 | 平田精一 | 福井昌文 | 鎌田晃二 | 岡本清靖 | 尾澤満治 | 爪丸裕和 | 磯永優二 | 賛成 | 反対 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 議案第43号 | 豊前市税条例の一部改正について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第44号 | 豊前市土地開発公社定款の一部変更について | 原案可決 | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 11 | 1 |
| 議案第45号 | 財産の取得について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第46号 | 令和2年度豊前市一般会計補正予算（第5号） | 原案可決 | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 11 | 1 |
| 議案第47号 | 令和元年度豊前市一般会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 11 | 1 |
| 議案第48号 | 令和元年度豊前市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 11 | 1 |
| 議案第49号 | 令和元年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第50号 | 令和元年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第51号 | 令和元年度豊前市営駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第52号 | 令和元年度豊前市バス事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第53号 | 令和元年度豊前市水道事業会計決算の認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第54号 | 令和元年度豊前市公共下水道事業会計決算の認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第55号 | 令和元年度豊前市東部地区工業用水道事業会計決算の認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第56号 | 令和2年度豊前市一般会計補正予算（第6号） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第57号 | 令和2年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） | 原案可決 | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 11 | 1 |
| 議案第58号 | 令和2年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 議案第59号 | 令和2年度豊前市水道事業会計補正予算（第1号） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 意見書案第3号 | 地方財政の充実・強化を求める意見書（案）について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 意見書案第4号 | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書（案）について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 決議案第2号 | ギャンブル場外発売場（競艇・競馬・競輪等）設置に反対する決議について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ● | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | ● | 7 | 6 |
| 諮問第2号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | 異議なし | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 同意案第4号 | 豊前市公平委員会委員の選任について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 同意案第5号 | 豊前市固定資産評価審査委員会委員の選任について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |
| 同意案第6号 | 豊前市教育委員会委員の任命について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | 12 | 0 |

議長
爪丸　裕和

副議長
郡司掛　八千代

## 議会からのお知らせ

議事運営上
議長・副議長は、原則として一般質問を行いません。

# 一般質問

## そこが聞きたい なんとかしたい

# 『無会派議員』の一般質問

**【質問項目】**
（為藤直美議員）
① 新型コロナウイルス感染防止と支援の取り組み、健康づくり
② コロナ禍による学校環境の問題点
③ 子どもの学力、体力強化への取り組み
④ 18歳からの選挙権、18歳成人に向けての教育と環境づくり
⑤ 急速するデジタル社会と豊前市の現状

**【質問項目】**
（村上勝二議員）
① 米軍機の緊急時受入に向けた航空自衛隊基地の滑走路延張事業
② 新型コロナ対策
③ ギャンブルに頼らないまちづくりと住民要求の実現
④ 市民生活と環境に係わるいくつかの問題
⑤ 安倍首相の辞意表明に係わって市長の見解は

**【質問項目】**
（梅丸晃議員）
① 天地山公園を指定管理者に
② 豊前市に自治体電力販売会社の設立を

※ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。
※文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。
詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

市議会会議録はこちらから
豊前市議会　検索

---

## 健康管理に対する意識を

為藤　直美

**為藤議員**　健康づくりについて意識が高まっている。カレンダーも全世帯に配布しているが、アフターコロナに向けて、どのように健康づくりを展開する予定か伺いたい。

**市民福祉部長**　新型コロナの影響により外出する機会が減り、運動不足や食生活の乱れ、引きこもりによる認知機能の低下などが懸念されている。今後も、運動・栄養・口腔ケアといった三つの柱で、健康づくりに力を入れて感染予防に配慮しながら無理のない範囲での実施を行っていきたいと考えている。

**為藤議員**　パーソナル的な運動で、一人一人に合う運動や指導が必要とされている。豊前市にも多くの指導者、関係者がいる。民間との連携も必要でないかと考えているが、伺いたい。

**市民福祉部長**　市民健康相談に来られた方に、私の健康記録というファイルを渡し、健診結果や健康の記録を綴っていて、自身の健康管理がこの1冊で出来るようにしている。また県主催の福岡健康ポイントアプリがあり、ウォーキングや体重、血圧、食生活など、日々の健康記録と共に、検診の受診や健康教室に参加するとポイントがたまり、一定以上になるとサービスが受けられるアプリもある。既に地域で活動している方々の意見も聞いて、健康づくりを進めていきたいと考えている。

**為藤議員**　これまで取り組んできた医療費削減、この問題は大きく取り上げられても数字として見えにくいかと思われる。今後どのような取組みを考えているか、伺いたい。

**市民福祉部長**　一人一人が自身の健康維持増進について、取り組むための意識づけが、重要だと考える。若いうちから健康づくりを意識していただけるようなゼミや教室など、今後も市内事業者の協力をいただきながら継続実施していきたいと考えている。

**為藤議員**　運動の推進で免疫力を高め、コロナに負けない体づくり、栄養バランスのとれた食事で、腸内環境を整え、質の良い睡眠と、コロナストレスをためない生活で、今から健康づくりを構築する必要がある。最後に市長の考えを伺いたい。

**市長**　この感染症に負けない体を持つことは、大事なことではないかと思う。専門家の意見を聞きながら、一人一人の健康を守れるように、また、民間の皆さんのお力も借りながら、しっかりと取り組んでいきたい。

**為藤議員**　アプリも利用しながら、健康第一を目標に計画を立て、実践のほうをお願いする。

# 市民の安心・安全な暮らしを守るために

村上　勝二

**村上議員**　米軍機の緊急時の受け入れに向けた、航空自衛隊築城基地の滑走路延長事業について、防衛省九州防衛局の主催で、環境影響評価調査計画書の説明会が、基地が関係する各自治体で開催された。豊前市で開催された経緯や内容について伺いたい。

**生活環境課長**　福岡県環境影響評価条例の規定で、対象事業が行われる際、調査計画書の縦覧と合わせて、説明会を開催するようになっている。また、僅かに、豊前市の市域を自衛隊航空機が通ることで、対象エリアに選ばれたと考えている。

**村上議員**　沖縄普天間基地の機能や役割を移転する計画、関連施設の整備、普天間にはない弾薬庫の設置など、まさに米軍基地化を進めているのが築城基地の実態である。この調査計画書には、市長の意見を求めることになっているが、提出はどうされるのか。

**市長**　国際情勢を鑑みると、日米同盟の強化は重要な課題であり、その一環としての動きだと認識している。しっかりと地域、国のために判断をしていきたいと思っている。

**村上議員**　説明会で意見が多かったのが騒音問題である。非常にうるさく、今も、夜間飛行や低空飛行が行われている。今回の調査では、航空機の運航に伴う騒音は測定しないとあるが、これは米軍が来ることで変わる一番の関心事に答えていない。騒音被害について、必要な防音工事等を行うよう、防衛局に要請すべきだと考えるが、いかがか。

**市長**　騒音の問題をご指摘いただいた。暮らしを脅かすような騒音は認められない。暮らしを守るためにも防衛省に意見を伝え、騒音を起こさないようしっかりと対応してもらうよう求めていきたい。

**村上議員**　過去において、豊前市で戦闘機の墜落、築城基地航空祭で戦闘機の部品落下事故があった。今も、豊前市の上空を戦闘機が飛行している。かつての教訓を生かすこと。事故など二度とあってはならない。米軍機使用となれば、当然、米兵が来る。市民の安全・治安の問題もある。ぜひ関係自治体と連携を取り、市民の安心安全を担保するようお願いする。

# 天地山公園を観光中核施設に

梅丸　晃

**梅丸議員**　天地山公園の管理について、民間委託することで民間企業の活力によりアイデアを捻出し、市民サービスの質を高めることが可能となる。観光施設の中核として公園内の運営管理を民間に任せる考えに対し、執行部の考えを伺いたい。

**産業建設部長**　都市公園の中で指定管理者を設けて、民間の活力で運営することが可能になる。豊前市も、その動線が生まれるような仕組みを持つことを見極めたうえで、検討していきたいと思う。

**梅丸議員**　うみてらす豊前が観光動員に大きく寄与されている現状で、天地山公園を民間による運営管理にすることで、さらなる観光動員を見込むことが可能となり、また観光協会の協力、連携が必要であると考えているが市長に考えを伺いたい。

**市長**　今のビジョンを実現できるようなプロポーザルも一つの方法だと考える。議会と知恵を出し合いながら、良い方向で豊前市の宝として、将来の大きな活力源として、もっと大きく育てていくように頑張っていきたいと思う。

**梅丸議員**　天地山公園を観光中核施設のひとつになるよう、観光促進、観光資源の磨き上げを目的に、民間での運営管理の検討をお願いする。

　次に、天地山公園を市民の皆様の健康づくりに寄与する場所として環境整備を行い、健康増進の公園として活用する、この提案に対し、執行部の考えを伺いたい。

**産業建設部長**　豊前市内には、天地山公園をはじめ、平池公園や宇島港の緑地に運動や筋力アップの遊具などを取り揃えている。今後、施設整備に関して、取り組んでいけたらと考えている。

**梅丸議員**　高齢になり、医療が必要な状態になってから健康づくりをするより、予防という視点で取り組むことが重要なポイントとなる。そのうえで天地山公園を健康増進の公園と位置付け、環境整備を行うことに市長の見解をお聞きしたい。

**市長**　見える化によって、持続をどうさせるのか、ここが一番の大きな関門だと思う。我々も、しっかりと研究していきたいと思っている。

**梅丸議員**　歩くことを促進できる環境づくりに、天地山公園の環境整備を行い、豊前市民の健康増進のために民間の活力と行動力を活用していただきたい。ぜひ前向きに御検討をお願いする。

# 一般質問

## そこが聞きたい・なんとかしたい『平成会』の一般質問

磯永　優二

鎌田　晃二

黒江　哲文

福井　昌文

平田　精一

秋成　英人

【質問項目】

（秋成英人議員）
① 豊前市の就職説明会
② コロナ移住に対するアプローチ

（福井昌文議員）
③ コロナ禍における住民サービス及び公共施設の在り方
④ 防災と危機管理
⑤ 市民サービスの向上

（平田精一議員）
⑥ 教育問題
⑦ 地域活性化
⑧ 防災

（黒江哲文議員）
⑨ 豊前市の現状の問題と対策

（鎌田晃二議員）
⑩ 新型コロナウイルスへの対応

（磯永優二議員）
⑪ 防災
⑫ 各種予防接種の補助の現状

※　ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。

※　文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。

詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

市議会会議録はこちらから

豊前市議会　検索

# UIJターン希望者への更なる取り組みを

**秋成議員**　豊前市の企業、商工会議所と一体となり行っている就職説明会は、豊前市、そして学生、職を探している方にとって非常に大切なことである。地元の学生や地元で就職活動をしている方、UIJターンの就職希望者など、これまでの取り組みや成果をお聞きしたい。

**商工観光課長**　平成29年度より開催し、過去3年間で参加企業延べ46社、参加者延べ147名、就職決定者延べ24名である。地元で就職活動している方が80名で、そのうち10名が学生。UIJターンだが、市外の参加者67名で遠方からの参加もあり一定の効果があると考える。また会場では、空き家バンクや市の分譲地の紹介、職業訓練等の相談コーナーも設けており、移住・定住に向けた支援も行っている。

**秋成議員**　説明会にはUIJターン希望の方にも多く参加していただきたい。今回はコロナ禍であるが、遠方の方々は帰省するにも費用等がかかる。今後はリモートでの開催等を検討してみるのは、いかがか。

**商工観光課長**　リモートでの開催を検討したが、市ではその設備が整っていない。今後は必要性が高まってくると思うので、設備の導入を早急に検討し、次回から導入できればと思っている。

**秋成議員**　今後、行政は就職時だけでなく、離職者に対するケアも考える必要があるのではないか。政令市や中核都市との違いを見せることで、就職希望者が増加すると思うが、いかがか。

**市長**　企業の要望と働く人との関係がうまくいけばいいが、そうではない場合もある。どう受け皿を作っていけばいいのか、商工会議所や企業の方、そういった組織と連携をしながら豊前市を売り込んでいきたい。またそういった体制を整えていきたい。

**秋成議員**　市民の方は市報をよく見るがホームページは見たことがないという方がたくさんいる。遠方の方へ就職説明会をどうお知らせするのか。また、UIJターン希望の方が、一人でも多く市内や近隣で働いていただけるとありがたいので、そういった方々への取り組みをお尋ねする。

**市長**　市外からの移住を増やさないと人口も増えない。市のホームページ等での発信はもちろん、市報の中にもう一工夫して、知り合いの方、親族や家族を含めて市外の方々に参加を呼びかける。そういった手段をいろいろと工夫しながら取り組んでいきたい。

# 住民サービスの向上を

**福井議員**　住民サービスの一環として、私が過去幾度となく質問したコンビニ収納についてお尋ねする。今こそコロナウイルス感染予防に備え個人の接触、3密を避けるため、コンビニ収納を導入すべきと考えるが如何か。

**市民福祉部長**　今回の臨時交付金等の活用を含めて、導入に向け庁内で検討している。

**福井議員**　福岡県下、半分以上の市町村が実施している住民票等のコンビニ交付の導入は如何か。

**市民福祉部長**　コンビニ収納に合わせて、コンビニ交付も検討しているが、交付にはマイナンバーカードが必要であり、まず普及推進に力を入れたいと考えている。また、議員から6月議会でマイナンバーカード普及についてタブレットの導入の提案をいただいた。タブレットが導入できれば、市内の企業や団体に出向き普及率向上に努めたい。

**福井議員**　是非マイナンバーカードの普及も合わせ、コンビニ収納・交付に努めていただきたい。

次に、新型コロナウイルス感染症対応の交付金で、公民館のトイレ改修を行うようである。公民館は避難所、地域の方々の集いの場所であり、大切な施設である。不便な箇所があれば、いち早く今後も対応していただきたい。また、市民会館・ハートピアぶぜん・ヤルディぶぜんも市民の方々全体の憩いの場として大切な施設である。市民会館のトイレはかなり老朽化し、特に女子トイレは使用するのも控える方が多いと聞いている。これらの施設もトイレの改修を望む声を聞いている。そこで、3施設の改修予定についてお尋ねする。

**教育部長**　市民会館は、建替え等の検討がされていたが、目途が立っていない状況である。今後は予算付けをしながら改善していきたい。

**福井議員**　いつ建替えるか分からないと聞いた。そのために半永久的に今のトイレを使用していくことになると思うので、順次改善をお願いする。

次に、障がい者福祉サービスについてお尋ねする。障がい者専用ベット等日常生活用具の購入・修理が保護者にとって大きな負担になっている。豊前市独自の補助金を設ける等の考えがあるのか伺う。

**市長**　勉強不足で今の情報について知らなかった。提案の修理代の補助は、検討していきたいと思う。

**福井議員**　是非市長、弱者にやさしい気持ちで取り組んでもらいたい。最後に、障がいのある子どもを育てる親、障がいのある親に育てられた子ども、さらには兄弟や配偶者など障がい者のそばには、本人と暮らす家族、誰かの存在がある。家族は、様々な悩みや葛藤があると言われている。是非、障がい者本人だけでなく、家族も孤立しない状況を作っていくと同時に、支援制度や福祉サービスの向上をお願いする。

# 森林環境守るために補助を

**平田議員**　防災対策についてお尋ねする。7月の長雨、続いて台風9号・10号と、次々に災害に見舞われている中、実際に、消防団として見回っていて、裏の崖が崩れたとか、お墓の裏が崩れたとか、いわゆる個人財産の被害が多くみられた。そこで、個人財産の改修には公的補助金は出せないことになっていると思うがいかがか。

**農林水産課長**　山林でも、個人所有のところは公的資金を活用できないようになっている。

**平田議員**　家屋が被害にあった場合は、保険をかけておけばある程度のお金が出るが、林野については保険制度もない。予算がない、豊前市に住んでいないとなれば放置することになる。そこで提案だが、いま森林環境税が年間1千万円近く入っているので、その中から、森林環境を守るためにも多少でも補助ができないのか。

**農林水産課長**　山林については、切り出し、植え替えのための林道整備、荒廃した森林に森林環境税等を投入して整備しているところである。県のほうに再三、問い合わせをしたが、今のところ、災害についてはこの環境税を充てることができないということで、そういう財源がない状態である。

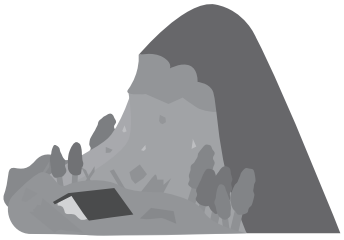
**平田議員**　また、土砂災害を防ぐための防護柵を設置するためには、家数が何軒あればできるのか、規定はどうなっているかお伺いする。

**農林水産課長**　治山の対象は、基本的には10戸以上の民家がある場所である。条件によっては5戸以上10戸というものもあるが、多岐にわたる内容があるので、その条件に合ったところについては対策ができる状況である。

**平田議員**　中山間地域は家数が減っており、10軒確保するのがだんだん難しくなっている状態である。1軒、2軒を守るためにもぜひできるように頑張っていただきたいと思う。それから、山林の作業道を併設すると、大雨になるとそこが必ず川になり、土砂として林道に流れ出てくる。今後、建設にあたっては、そういったところまで考慮して計画を立てていただきたい。

**農林水産課長**　森林組合、作業されるところとよく打ち合わせをして、そういった二次災害にならないような設計、取り付け方、そういう工夫を考えていきたい。

**平田議員**　今後、長雨が続く気象状況になっているので、しっかり計画を立てていただきたい。



# 財政難だからこそ事業やビジョンを見直す

**黒江議員**　豊前市の予算と事業の関連性を5つに分類して質問する。

一つ目は市民協働のまちづくり。各種団体と行政業務を連携してまちづくりを進めることが重要で、予算をしっかりと決めて、市民公募型で行政業務を民間に担っていただき、市民と協働でまちづくりを行う必要があると考える。

二つ目は最も重要な市民対応業務。新型コロナ対策をはじめ、災害対策など通常以上の業務が増えているが、市民対応業務のワンストップ化、そのような課の設置で業務の効率化を図るべきだと思う。効率的、効果的な考えはあるかお尋ねする。

**総務部長**　過去幾度となく議員から提案を受けている。まず、ワンフロア化を実施し、1階のフロアで何とか回れるのではないかと思っている。ただ、ワンストップ化にすればそれで終わりかというとそうではなくて、まずは各課の協力で連携しながら対応していきたい。

**黒江議員**　この豊前市の財政事情だからこそ協働のまちづくりと市民対応業務のワンストップ化は、市民の現場に立ち官民一体となって取り組むべき。そこで提案であるが、協働のまちづくりビジョンの強化として、①市民協働まちづくり課の設置。②市民協働まちづくり団体の把握。③市民公募型補助事業で、民間団体がまちづくり事業・予算を提案し、予算確保できる仕組み。④国・県の補助金を確保するための専門職員の配置。このように市民対応業務と協働のまちづくりをセットにビジョンを組むことが必要だと考える。やる気はあるかお聞きする。

**総務部長**　やる気はある。これからますます厳しい時代になるので、今後もこういう行革等含めてこういう視点でできないか職員一丸となって取り組んでいきたいと思う。

**黒江議員**　その他、三つ目、広域連携で経費削減と効率化、四つ目、自主財源の確保、五つ目、固定費の削減、これらを調査しながら積極的に動いてもらいたい。このような五つの分類項目に対し豊前市は、どこを伸ばして、どこをカットして、どこが緊急で、どこが長期的な計画なのか、職員の声を聞き取ってしっかりと上層部で議論したうえでビジョンを練っていただき、市民にしっかり伝えていただきたい。今後、豊前市政が厳しい中、どうか乗り越え、発展するようご尽力いただきたい。

# 新しい生活様式へ 素早い対応を

**鎌田議員**　避難所開設時は、新型コロナウイルスが広がる状況を踏まえ、感染症への対策に万全を期すことが重要であると考える。そこで、今回の台風では、2箇所避難所が増えているようであるが、内閣府より検討の通知があったと思う、旅館等の活用は考えたのかお伺いする。

**総務課長**　ホテル・旅館等への避難は、適当なところがないということで、今回は検討してない。

**鎌田議員**　国は自治体をまたぐ広域避難の新たな仕組みを検討している。また、今回、他自治体ではバスを出し避難をしている。豊前市においても近隣自治体との連携を考えたら如何か。

**市長**　広域という手は、これから模索していかねばと思っている。

**鎌田議員**　新型コロナウイルス感染症拡大により、新しい生活様式を定着させるため、具体的な施策を本市においても推進する必要があると思う。そこで、行政のIT化、キャッシュレスについて豊前市の基本的な考えをお尋ねする。

**市民福祉部長**　新型コロナウイルス感染症拡大に対して、行政手続きのオンライン化は、有効なサービスである。しかし、システムの導入に多額の費用が掛かること、また翌年度以降ランニングコストが非常に負担になることで実現に至っていない。今回の臨時交付金等を利用し、できることから進めていきたいと考えている。

**鎌田議員**　新しい生活様式、ICT化に向けた専門部署、課は作らないにしても研究するところを作るべきではないか。

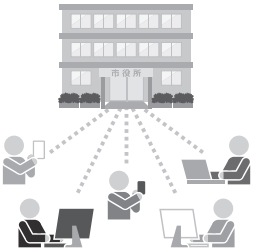
**総務部長**　資格を持った職員が数名いれば、異動等もできるので、念頭に置いて考えていきたい。

**鎌田議員**　先進地ではオンラインツールを活用し、電子母子手帳アプリ、LINEによる住民サービス等を開始しているが、豊前市の考えをお尋ねする。

**市民福祉部長**　電子母子手帳アプリは、今年度、臨時交付金を活用して出来たらと考えている。

**市長**　LINEは一方通行の場合はお金にかかわらずできる。また、利用者が非常に多いということで、活用ができるのではと思い、いま検討している。

**鎌田議員**　コロナ禍で避けてはいけない、避けられない新しい生活様式に、豊前市が取り残されないよう優先順位を付けながら、専門的な部署で研究を進め、対応していっていただきたい。




# 豊前市民に安心安全を

**磯永議員**　今回、台風時の避難場所として地区公民館・小中学校の体育館等を使用したと思うが、体育館等には空調設備がほとんどない。この暑い中、熱中症等が非常に心配されたが、冷暖房施設が完備された類似公民館を避難所にと考えなかったのか、お尋ねする。

**総務課長**　自主的に非難された方はいるが、避難所に充てようとは考えなかった。

**磯永議員**　類似公民館を避難所に使用する場合は、かなりの人力が必要になるが、各地域の自主防災組織・消防団・防災士会等と連携すれば、確保できるのでは。そして豊前市民に、「この豊前市に住んで良かった。災害時等にもしっかりと行政が担保してくれる」と。そういう行政になるために職員の皆さんに頑張っていただきたい。市長を先頭に。我々議会も必ず共に汗をかく、皆そういう気持ちでいると思うので。

　次に、今年もインフルエンザの時期がやって来る。もし、コロナと一緒に流行したら医療崩壊が懸念される。そこで、市としてインフルエンザの予防について、今現在どの様な助成を考えているのかお尋ねする。

**市民福祉部長**　65歳以上の高齢者と1歳から中学生までの子どもに対して助成をしている。高齢者は自己負担千円、子どもは任意接種のため保護者が希望した場合、1回あたり2千円を上限に助成している。接種回数は、13歳未満は2回、13歳以上は1回になっている。新たに高齢者、子どもに助成できればと今検討している。

**磯永議員**　国から臨時交付金としてコロナ対策予算が来ている。費用対効果を抜きにして、いの一番に助成に対して予算を付けるべきだと思う。もし、インフルエンザが流行したら即医療費に跳ね返り、ここ数年「国保が厳しい、国保にお金がない」と言われてきた状況が一段と厳しくなるのでは。今まさしく全市民へのインフルエンザの予防接種の助成拡充を考えるべきではないか。

**市民福祉部長**　議員がおっしゃる通り、もっと早くこの様な助成を検討すべきだったと反省している。今回は、高齢者は感染すると重症化のリスクが高い、子どもはコロナに罹りやすく、集団生活を小中学校、保育園でするということで、この世代の助成の上乗せを検討している。

**磯永議員**　豊前市民の安心安全のため、また、コロナ禍による医療崩壊を少しでも助けるための施策を実施いただければ、豊前市民、ひいては豊前市の国保を含めた財政負担の軽減に寄与できるのではと思う。どうかしっかりと政策を練って提案したことに対して一考していただけたら、質問をした甲斐があったというものである。是非、実現を期待する。

# 文教厚生委員会の視察研修

角田小学校の給食室前

令和2年9月15日、文教厚生委員会終了後、角田小学校と宇島小学校に視察に行きました。最初に、角田小学校の給食室を見学し、調理員さんから現場の意見を聞き、その後に、学校内のトイレや学童保育の見学を行ないました。同様に宇島小学校も、給食室や学童保育の見学を行いました。

# 台風10号の被害・避難状況視察

台風１０号の被害・避難状況の視察

令和2年9月7日、台風１０号の通過後、市消防委員の爪丸議長・尾澤議員・村上議員が、豊前市内の被害・避難状況を把握するために、各公民館を訪問しました。

避難されている方々へ声を掛け、また、避難対応している市職員に対して、労いの言葉を掛けました。

# マイナンバーカードの取り組み

**※本人確認の際の公的な身分証明書として！！**

豊前市議会では、マイナンバーカードの取得を行っていない議員を対象に、申請を行いました。
豊前市民の皆さんで、まだ、マイナンバーカードを取得していない方は、申し込みをしませんか。

# 令和2年度 議会報告会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、11月上旬に予定しておりました第9回議会報告会は、やむを得ず中止といたしました。皆様には申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 編集後記

9月定例会では、新型コロナウイルス感染防止の為、議会傍聴席も人数制限をし安全に傍聴出来るよう開催されました。

2020年に入り新型コロナウイルスによる影響は大きく、生活が一変しました。議会においても新型コロナウイルス対策特別委員会を早期に立ち上げ、生活支援や事業者支援等行って参りました。

9月定例会では市民の健康を守る為を第一に考えた、６５歳以上の高齢者と１歳～中学生までのインフルエンザワクチンの接種補助、小中学校全生徒へのタブレットやＩＣＴ関連の機器を導入することになりました。

今後も豊前市一丸となり協力しあい今を乗り越え、豊前市の未来の為に今後とも皆様の声の届く議会を目指していきたいと思います。

為藤直美

**次回の定例市議会は**
**１２月です**

新型コロナウイルス感染症の予防及び感染拡大防止のため、傍聴につきましては、当面の間、自粛いただきますようお願いいたします。
詳しくは議会事務局へお問合せください。
本会議については、インターネット中継をしております。 豊前市議会 検索

●編集　編集委員会
委員長：梅丸晃
副委員長：為藤直美
委員：村上勝二　郡司掛八千代
秋成英人
●印刷　築上印刷有限会社